

研修会資料の電子配布への移行について

教育部担当常務理事 早坂友成

教育部長 竹中佐江子

平素より、協会主催の研修会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

これまで研修会資料は紙媒体で事前に郵送しておりましたが、今後は原則として電子データでの配布に移行することといたしました。

この変更は、協会の厳しい財務状況を受けて運営コストの見直しを進める中で、印刷・郵送にかかる費用を削減する目的で決定されたものです。併せて、昨今の物価高騰や諸経費の上昇により、協会としても限られた予算の中で運営の見直しを進めていく必要がございます。

一方、電子化により、コスト削減だけでなく、講師による資料作成の柔軟性向上や、タイムリーな配信が可能になります。また、近年は多くの学術誌や職能団体でも資料の電子化が進んでおり、本協会もこうした動向を踏まえ、より効率的で持続可能な運営体制を目指しております。

これまで紙資料をご希望いただいていた皆様には、ご不便をおかけすることとなり、大変心苦しく思っております。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、研修会の内容・質につきましては、これまで以上に充実したものを提供するべく全力で取り組んでまいります。資料形式が変わっても、研修会の内容や質が損なわれることは決してございません。

研修会資料は、開催前までに協会登録のメールアドレス宛にデータでお送りします。ダウンロードや印刷の方法など詳細は、別途ご案内いたしますので、ご確認をお願いいたします。

今後とも、より良い研修会の実現のために、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。ご意見・ご要望等ございましたら、ぜひ教育部までお寄せください。